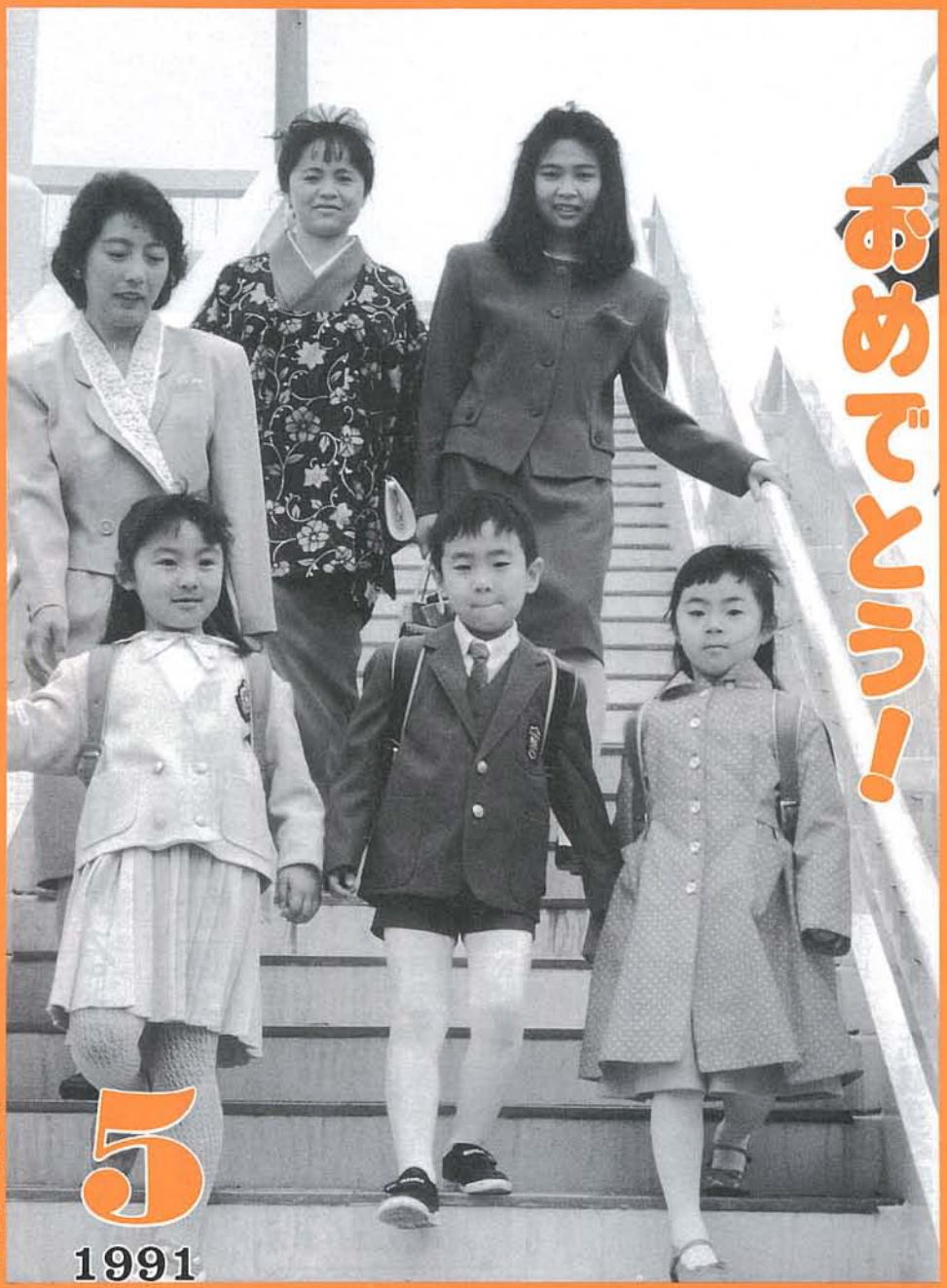
広報

いまかね



新入学
おめでとう！

今金小入学式

5

1991

No.388

まちづくりテーマ

〝美しい緑と水に囲まれた健康的でゆとりあるまちづくり〟

今金町新総合計画基本構想



今金町市街地近郊全景

二十一世紀に向け、今金町が平成三年度から十年がかりで取り組む「第三次今金町総合計画」が三月に開催された定例町議会において議決されました。

新総合計画は、町がめざすべき将来像を明らかにし、今後の町づくりの指針となるもので、作成にあたっては町民の皆さんからご協力をいただいた住民意向調査結果等を踏まえ、策定審議会において活発な討議を重ねられ、素案がまとめられたものです。

今月号から数回に分けて、新しい総合計画のあらましをお知らせいたしますので、町政に対するご理解とご協力をお願いします。

総合計画作成の基本方針

この計画は、本町の特性を生かした発展方向を踏まえた将来目標と、その目標を達成するための施策の方向を明らかにするもので、今後十年間における町行政の基本的な指針となるものです。

したがって、過疎地域活性化計画、農業振興地域整備計画、酪農肉用牛生産近代化計画、農業構造改善事業等の各分野における行財政計画諸施策のすべてが、この計画に基づき策定し、実施されるものです。

また、この計画は、町民をはじめ関係機関等の意向、要望、資料に基づき、町ぐるみで策定されたものであり、全住民の努力と協力によって円滑な推進を期し、その実施効率をあげようとするものです。

なお、計画期間内において、社会情勢が著しく変化を生じたときには、検討を行い弾力的にそれらに対応できる計画とします。

第一編　新しい時代に挑戦する産業の育成

第一章　時代に対応した農業

(1)　農業全般（基本方針）

・水稲については、農地の流動化を進め規模拡大を図るとともに、田畑輪換を組み入れた水田の汎用化を図る。

・畑作等の土地利用型農業については、土地改良事業の積極的な導入により生産性の高い畑作経営を育成するとともに輪作体系を含めた地力維持対策に努める。

・畜産については消費者ニーズの変化に対応しうる高品質生産の体制づくりを強化するとともに粗飼料基盤の拡大を図る。

・野菜については、いくつかの流通チャンネルに合わせた販売戦略を構築するとともに、出荷調整作業に高齢者労働を有効に活用する産地づくりに努める。

・これら個別作物の展開方向に加えて、豊かな自然を生かした農村生活空間を完成させるために、地元産品を地元住民が食することができる体制づくりを積極的に推進する。

以上の基本方針を実現するためには、行政と農協及び他産業部門が一体となった積極的結合が必要不可欠である。

施策の内容

①現在推進中の事業・施策

・国営事業による農業施設の新設・改修などの土地改良事業や農地開発事業

・道営事業による総合農業基盤整備

・団体営事業による末端までの生活環境を取り入れた農業農村整備

・山村地域新農林漁業特別対策事業

・野菜の産地形成のための施設の建設

・経営の改善事業

・集落環境整備事業

②今後必要とされる施策・事業内容

・農業団体との連絡調整機能の強化

・農家個々の経営意識改革

・国や道の補助制度と、融資制度の改善

(2)　水稲（基本方針）

・長期化する減反政策に対応し転作田の土地基盤の整備を図る。

・農地の交換分合（所有権移転）のみならず、賃貸借、作業受委託を積極的に活用した農地の流動化を促進し、経営規模の拡大を図る。

・水田の合理的な総合利用を促進するために田畑輪換を組み入れた水田の汎用耕作地化を図る。

・消費者ニーズに合わせた良質、良食味米生産に努める。

①現在推進中の事業・施策

・土地改良事業

・農業農村整備事業

・農地流動化対策資金貸付基金の設置

②今後必要とされる施策・事業内容

・土地基盤整備事業の推進

・育苗から出荷まで完全共同を推進するための稲作集団の育成

・畑作・野菜・畜産との複合化を推進する

・今ずり米の奨励

・農業機械センターの設置

(3)　畑作（基本方針）

・農地の交換分合（所有権移転）のみならず、賃貸借、作業受委託を積極的に推進し農地の集団化を図りコストダウンに努める。そのためには、総合的な土地利用調整を推進させる体制づくりが必要である。

・良質乳の安定的生産を図るために適切な輪作体系を確立するとともに、地力維持増進対策を地域が一体となった形で推進させる。

・効率的な施設利用を図りコストダウンに努める。そのためには個別農家の意識改革に取り組み、機械の共同利用を積極的に推進する。

・クアプラザピリカを核とした観光農業との連携を図る。

施策の内容

①現在推進中の事業・施策

・農地改良・農地開発事業

・農業農村整備事業

・農地流動化対策資金貸付基金の設置

②今後必要とされる施策・事業内容

・町・農協・商工会と連携の強化

・ふん尿処理施設整備事業の推進

・馬鈴薯出荷施設の整備

(4)　畜産（基本方針）

（イ）酪農

・飼料自給率の向上（粗飼料基盤の拡大）、牛乳の生産コストの低下、省力化を図り、経営の合理化を一層推進し、経営の体質を強化する。

・良質乳の安定的生産を図るために、飼料成分の分析、ジャジー種の導入を含めた酪農経営管理技術の指導を強化する。

・専任ヘルパー制度を含めた後継者対策に積極的に取り組む。

・クアプラザピリカを核とした観光農業との連携を図る。

（ロ）肉用牛

・粗飼料基盤を拡大するとともに圃場副産物の有効活用により、飼養管理技術の改善を進め低コストの生産技術を確立する。

・広島県産の優良繁殖牛を基にした黒毛和種の増産を図り「今金牛」のブランド化を図る。

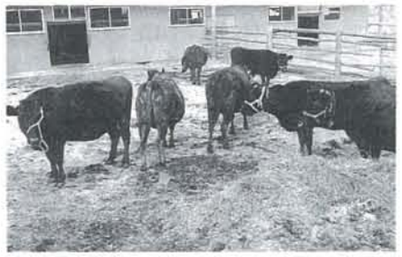
・地域内一貫生産を進め、質・量とも安定的拡大を推進する。

・クアプラザピリカを核とした観光農業との連携を図る。

施策の内容

①現在推進中の事業・施策

・公社営畜産基地建設事業



市場では高値で取引きされる今金黒毛和種牛

・優良種豚導入事業
・販路拡大のための産直事業
②今後必要とされる施策・事業内容
・ジャジー種の導入推進
・付加価値の高い加工品の奨励
・受精卵移植促進事業

⑸ 野菜（基本方針）

・安定生産・継続出荷体制づくりを官民一体となって推進する。
・幾つかある販売チャンネルから、どのチャンネルをメインにして産地形成を図るかを検討する
・野菜生産技術の研究会を積極的に推進させるとともに、出荷における結果、調整作業に高齢者労働を活用する。


今金男しゃくいもに次ぐ畑作のエース軟白ネギ

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・農畜産集出荷貯蔵施設整備
・野菜栽培技術定着化事業
・野菜価格安定推進事業
・野菜指導対策事業
②今後必要とされる施策・事業内容
・予冷出荷のための集出荷施設の整備
・販売戦略のための市場調査
・畑地かんがい事業
・バイオテクノロジーの推進

⑹ 農村地域の振興（基本方針）

・高齢者・離農者と農業生産活動との関連を強化する。
・高齢者・離農者の社会生産活動への参加を積極的に推進する。
・社会福祉・医療部門との連携のもと活動を展開する。
・高生産性農業を育成する。
・体育・文化活動等活発なコミュニティ活動を通じ魅力ある地域づくりを推進する。

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・各種研究会への派遣事業
・後継者対策
・結婚相談所の開設
②今後必要とされる施策・事業内容
・福祉・教育部門との連携
・国内外研修の強化
・都市との交流
・農業生活用水の確保
・農村生活の憩いの場として、コミュニティ広場の新設

第二章 新しい林業の展開

基本方針
・森林思想の啓発
・森林作業の受託体制を確保するとともに、森林組合による受託事業を積極的に推進する。
・優良な間伐材の利用のため、林業者や関係機関団体が一致協力し、生産加工、さらに販売体制の確立を図る。
・特用林産物の振興として、シイタケの施設栽培を推進する。
・「クアプラザピリカ」に融合した緑豊かな森林づくりに努める。

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・トドマツを主体とした造林事業
・保育自然林は粗悪林部分を人工林化
・林道や作業路を開設、林家の経営の向上に必要な技術指導普及
・保育事業の推進
②今後必要とされる事業・施策
・不在地主に積極的に働きかけることにより造林への積極的な協力要請
・ふるさとの森づくり
・高齢者対策のための生きがいづくりの推進
・木工品づくりの研究・推進
・各学校林の整備、活用
・緑の少年団の結成促進
・保育事業の機械化推進

第三章 豊かな水資源の有効活用

⑴ 内水面漁業（基本方針）

・クアプラザピリカの関連から淡水魚養殖施設を整備し、内水面漁業の振興を図る。
・ヤマメ・アユ等の遊魚については、魚資源保護のため魚具の設置を要望するほか、その管理運営体制を確立する。

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・淡水魚稚魚放流事業（ヤマメ・アユ・ニジマス）
②今後必要とされる施策・事業内容
・水域ごとに一定区間禁漁区域を設置し資源保護を図る。
・クアプラザピリカとの関連の強化

第四章 環境に適した鉱工業の育成と企業誘致

⑴ 工業（基本方針）

・労働条件が地元と競合しない魅力ある企業の育成・誘致に努め、新規学卒者の流出防止を図る。
・職業技術の高度化に伴い、職業訓練範囲を拡大しなければならない。これにより出稼ぎ労働者等にも基本的な資格技術を身につけさせ、雇用の場の確保と併せ出稼ぎの減少を図り、明るく健康で豊かな生活の向上に資する。

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・今金町工場誘致奨励補助事業
・技能者会館における職業訓練
・地場産業育成事業費助成
②今後必要とされる施策・事業内容（雇用の促進）
・新規学卒者の定着と流出防止のための企業の育成や誘致
・中高年齢者の就業機会の増大

には、商工業者の指導的役割を担う商工会と、農業の経営指導とその動向の中核を担う農協、そして行政が一体となり、地域住民に密着した商機能をめざす。
・商店の近代化、体質の改善等を促進し、商業振興を図る。

①中小企業の近代化
商工会を中心とした経営指導体制を充実・強化し、中小企業の経営近代化を促進する。
②金融対策
企業の体質改善を図るための融資や助成制度等を充実・強化する。
③組織化の推進
(ｲ)事業の協業化促進
(ﾛ)経営合理化のための共同化事業促進
(ﾊ)経営構造の改善、強化促進
(ﾆ)時代にあった経営感覚の強化
(ﾎ)大型店進出に際し、地元商店との調整
・消費人口を増加させるためには、企業誘致や住宅団地の造成などを町民一体となって促進する必要がある。

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・今金町中小企業融資制度
②今後必要とされる施策・事業内容
（技能労働者の育成）
・道立専修職業訓練校の有効活用
・技能研修センターの整備
・地場産業の開発、研究と技術者の養成

⑵ 鉱業（基本方針）

・クアプラザピリカの整備に併せ鉱山跡地を観光ルートの中に組み込む。
・埋蔵量の豊富とされる大理石・ゼオライトについては、耐火建築材原料、さらに土壌改良材、防臭剤等の需要が期待されるので、自然保護、公害防止を基調に生産企業の誘致に努めるとともに地場産業の促進を図る。

施策の内容
①今後必要とされる施策・事業内容
・鉱山跡地の整備
・地質調査の実施
・地下資源の生産企業化の可能性調査

第五章 意識改革に基づいた商業の活性化

⑴ 商業（基本方針）

・消費者ニーズに対応するため

内容
・オランダ通りを中心とした旧駅前再開発



さらに近代化が望まれる旭町商店街

①現在推進中の事業・施策
・小売価格調査の実施
・消費者モニター制度による消費者意向の把握
・計量調査の実施
②今後必要とされる施策・事業内容
・消費者団体の活動への支援
・苦情相談窓口の開設
・消費者モニターとの連携

第六章 スポーツと文化を享受できるヘルシー観光の展開

⑴ 観光（基本方針）

・札幌・函館圏との交通網の整備及び国道二三〇号線の早期改修を関係機関に強く要望する。
・太平洋と追分ソーランラインを結ぶ観光の中継基地としてその役割を果たすべき、広域的な施設の整備・拡充を図る。

①クアプラザピリカの整備
夜間照明施設等を整備することにより、都市圏からツアーコース客の入り込みを図る。
奥美利河温泉山の家とクアプラザピリカを連動させ、温水プール、浴場棟、体験農園やスポーツ公園の利用をＰＲし、ピリカ観光のイメージアップを図る。
②観光ルートを設定し、周辺市町村と広域観光ルートを結ぶ循環コースを設定するとともに、広域市町村との連携を強化する。
③太平洋から日本海を結ぶ大規模自転車道路の建設を要請する。
④観光と地元産品の有効活用を図る。
⑤清流日本一の後志利別川の活用検討と流域町村との連携。
⑥スポーツ合宿の誘致を積極的に進める。

施策の内容
①現在推進中の事業・施策
・ピリカスキー場整備事業
・ピリカダム環境整備事業
・緑地等野外活動施設整備事業
②今後必要とされる施策・事業内容
・農業、商業観光部門との連携の強化
・ゴルフ場についての検討
・試験研究機関と協力したハーブの里づくり
・鉱山跡地の整備
・清流日本一の後志利別川や豊かな自然の有効利用

（次号に続く）

安心して暮らせる生活環境づくり

完成間近の今金水門

今金橋下流約二百㍍、後志利別川とチブタウシナイ川の合流間近くに威容を誇る建造物、今金水門が、水門下流の水路護岸等の工事を残し概成。

四月十一日に無事試運転が行われ、これからの洪水に備えます。

今月号では、函館開発建設部今金河川事業所で進められている今金水門のあらましをご紹介します。



事業の目的

洪水の時に、後志利別川本流の計画高水位以上の洪水が今金市街地を流れるチブタウシナイ川に流れ込むのを防ぎ、安心して暮らせる生活環境をつくり、洪水の防止を目的としています。

工事の概要

工事は昭和六十二年九月に着工しました。主な工事内容は、水門本体を支える基礎工からはじまり、本体、ゲート、上屋、管理橋、護岸、樋門及び周辺整備を実施してきました。

本年度は、水門下流の水路護岸、後志利別川の提防護岸、低水護岸工事等が行われ、十月末に完成予定です。

ゲート整備

ゲートの型式は鋼製鈑桁ローラーゲート、純径間十一、四㍍二門でワイヤーロープ巻取式です。

ゲートの操作にあたっては、操作棟が設けられ、水門上屋及び操作棟でも遠隔操作を行うことができます。また、停電時には自家発電による操作ができるよう予備発電も設置されています。

環境に配慮した施設づくり

ここは緑地運動公園が計画されていることから、木製フェンスを採り入れたり、水門の門柱両面に鳥（カモメ）が飛んでいるところと、高原酪農地帯をイメージした牧歌的な絵模様をあしらい、周辺の環境との調和に配慮した施設づくりになっています。

また、本年度工事する護岸工事では、人がアクセス（接近）しやすいよう階段工、そして、緑を大切にすることを意識した工法等も検討されています。



ゲート上屋に設置されているワイヤロープ巻取機

チブタウシナイ川の洪水 災害は二度と考えられない

栄町　小西末春さん



昔の今金市街地を流れるチブタウシナイ川は、蛇行が酷く、また、現在のように提防も築造されていなかったため、毎年、大雨や融雪期になると雪が川に詰まり、雪の上を水が走って被害を出す荒川でした。

私が建設課長をしていた四十九年当時、西の杜スキー場の山にずい道を掘り、トマンケシ川に合流させる案なども検討されましたが、融雪期に雪が詰まると大変なことになると言うことで、現河川を改修することになりました。

今では立派な水門や提防が築造され、また、美利河ダムも完成するなど、洪水などによる災害は二度と考えられません。この河川の改修計画等にかかわった一人としてこんなうれしいことはありません。



唯一人の在校生の丸山明子さんが
「みなさんが来てくれるのを心待ちにしていました」と歓迎のあいさつを述べる

今年も美利河小に 山村留学生が元気に来町

美利河小学校では、三月二十二日の卒業式（修了）を最後に留学生が各々の古里へ帰り、寂しい思いをしておりましたが、四月に入り、昨年に引き続き六名の山村留学生が遠くは大阪府をはじめ各地から元気に転校して来ました。

賑やかに歓迎交流会

学校、里親協議会主催の歓迎交流会が四月四日夜、各留学生の父母を交えて美利河小体育館において和やかに催されました。

交流会では、一人ひとりが紹介され、留学を決めた動機などをスピーチしたり、膝を交えての談笑のなか、交流を深め合い、遠くから来た父母の方の緊張と不安をかき消していました。

対面式と始業式

対面式は、両親、里親等が見守るなかで六人が入場すると歓迎のくす玉が割れていました。留学生は壇上で一人づつ名前と出身地（校）を元気よく自己紹介。たった一人の在校生丸山明子さん（六年）が「美利河の人たちは皆さんが来てくれることを心待ちしていました。これから一年間、七人で仲よく協力して、楽しい学校をつくっていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。

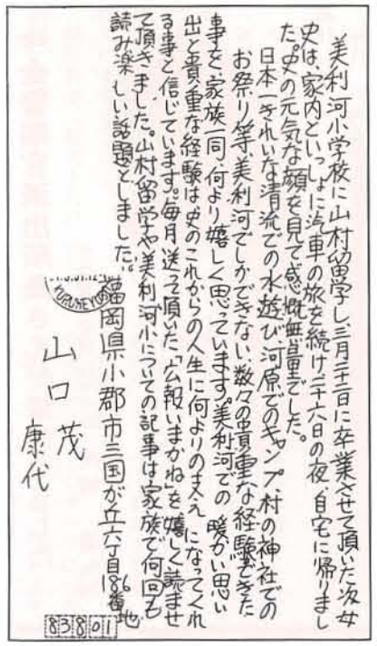
引き続き始業式が行われ、留学生は美利河小学校での新しい学校生活のスタートを切りました。

留学を終えた、児童の父母から広報係宛に、一年間の山村留学で数々の貴重な体験をして帰宅し、元気な顔をみて感慨無量でした。と、うれしい便りがありましたのでご紹介します。（紙面の都合で一部カットしています）

山村留学児童名

（敬称略）

学年	児童名	性別	保護者	保護者住所	里親
3	津田　愛子	女	光徳	三重県津市半田	丸山　良祐
4	橋本　修一	男	竹弘	福島県郡山市富田町	宮越　一夫
5	内田　裕	〃	秀英	札幌市手稲区新発寒	広田　儀一
〃	大森　彩	女	怜子	大阪府富田林市藤沢台	丸山　良祐
6	小川　達也	男	直美	東京都東村山市富士見町	広田　儀一
〃	小林　大山	〃	幸一	〃　八王子市長房町	宮越　一夫



美利河小学校に山村留学して頂いた次女史は、家内といっしょに汽車の旅を続けて三六日の夜、自宅に帰りました。史の元気な顔を見て感慨無量でした。

日本一きれいな清流での水遊び河原でのキャンプ村の神社でのお祭り等美利河でしかできない数々の貴重な経験をさせて頂き、家族一同、何より嬉しく思っています。美利河での暖かい思い出と貴重な経験は史のこれからの人生に何よりのたえになってくれる事と信じています。毎月送って頂いた「広報いまかね」を嬉しく読ませて頂きました。山村留学や美利河小についての記事は家族で何回も読み楽しい話題としました。

〒岡県小郡市三国が立六丁目18番地
山口茂
康代

新しい院長、外科医長が着任

今金町国保病院に新しく院長、外科医長が着任になり、四月一日から外来、入院患者の診療、病院の管理と地域医療の第一線で忙しく業務にあたっております。お二人の先生の抱負等をご紹介します。

予防医学にも力を入れたい



院長
鈴木三章先生(44)

「空気がきれい、広々して気持ちが良い、町民の方が親切、そして、今金は出身地の長万部町に近く、古里に帰って来たような気がします。」と今金町の第一印象を。

診療にあたっては「比較的お年寄りの方が多い町と聞いています。単に、薬・注射だけの診療でなく、できるだけ患者さんのお話しを聞き、自分自身による体調のコントロールなど、規則正しい日常生活が大事である予防医学の普及にも力を入れ、お役に立ちたい。」と熱っぽく抱負を述べていました。

前任地は札幌の道都病院で、専門は消化器・内分泌です。

趣味は、以前はジャズを聴いたりゴルフを楽しみましたが、今は特にないそうです。

家族は恵子夫人と二男一女、母親の六人です。

信頼される医療に心掛けたい



外科医長
白川　拓先生(37)

先生は、昭和五十八年に一ヵ月間当院に勤務し、二度目の勤務となりました。「今金町は暖かく、のんびりして静かできれいな街の再確認しました。」と今金町の印象を。

「患者さんや町民の方たちから信頼される医療に心掛け、患者さんの希望によっては医局の協力を得て、できるだけ地元でも手術をし、お役に立ちたい」と、大柄な体に柔和な目で、意欲的に抱負を述べていました。

前任地は旭川市内の病院で、専門は一般外科の腹部です。

趣味はテニスと野球。朝野球チームやテニスクラブに入り、たいそうです。

札幌市出身で、奥さんと子供二人を札幌に残し単身赴任です。

今金警察官派出所長さんが着任しました



今金警察官派出所々長　**梅崎　勇さん(54)**

四月一日付で静内警察署から着任しました。

毎日、町内事情について勉強中です。道路については、カーブにガードロープがない場所等「スピードオーバー車による路外転落などが心配される道路が多いなあ」と云うのが実感です。

町民の方から信頼される派出所を目標に努力したいと思います。

各関係機関及び町民の皆様のご協力をお願いいたします。

趣味はテニスとスキーを楽しむスポーツマンで、亜紀子夫人と二人暮らしです。

交通安全と空き缶ゼロ運動を展開

四月十四日が全道一斉の空き缶ゼロ運動の日になることから、前日の十三日、町と今金町衛生委員会では、交通安全運動を兼ねて役場前国道で同運動を展開しました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、道警の協力を得て、町職員五名、衛生委員十五名が広報車を使ったり、直接にドライバーや通行する人に空き缶ゼロと交通安全を訴えていました。



通行する車に空き缶ゼロと交通安全を呼びかける



小学校4年生から64歳まで28名の方が元気に参加しました

歩くスキー愛好会主管の町民歩くスキーの集いが三月二十四日、美利河の郊外から奥美利河温泉までの片道七㌔コースで行われました。

この日参加したのは、愛好会員と一般町民で小学校四年生の女の子から六十四歳まで二十八名でした。

ポカポカ陽気の中歩くスキーを楽しむ

快晴の中、温泉までの起伏に富んだコースを各々マイペースで白銀の中を一時間五十分をかけて心地よい汗をたっぷりかいて、温泉に集結しました。

温泉では、入浴したり、昼食にジンギスカンを食べながら歩くスキー談義に花を咲かせていました。

帰路は、ポカポカ陽気の中、景観を眺めながら、いくぶんペースも上がり、シーズン最後の残雪の感触をたんのうしていました。

軽快なリズムで心地よい汗を流す

函館から子供たちのクラシックバレエ教室を指導に来る先生の合い間を利用して、主婦四名が、アメリカンホートンテクニックを習い、軽快なリズムで心地よい汗を流しています。

このホートンテクニックは、エアロビックスほど激しくなく、ジャズダンスほど疲れないもので、いまダンスの本場ニューヨークで一番新しいエクササイズ（生理運動）と云われています。

この踊りの特徴は、骨格をきちんと直す（背骨・骨盤のきょう正）リズム感がよくなる、普段使わないところを使うなど効果が大きく、また、家庭でも練習することが可能で、若い人からお年寄りまで楽しめるそうです。レッスンは、毎週土曜日午前十時から一時間三十分、南栄開館で行われています。

※申し込み問い合わせは船木さん☎②―2411へ



軽快なリズムで踊る主婦のみなさん

便利になりました

道々南通り線が開通



街路樹に町木のイチイ、橋梁の高欄にチューリップが用いられ、今金町のイメージアップにつながる道路になっています

早期実現に向け、地区住民から要望がありました道々南通り線（大和団地から緑町まで）が三月二十日に開通し、付近の住民から大変便利になったと喜ばれています。

総延長は二百六十八㍍（うち橋梁一基三十九㍍）幅員九㍍の両側に三㍍の歩道が設けられています。街路樹には、ナナカマドと町木のイチイが一本置きに植えられ、橋梁の高欄には、町花のチューリップ、風車を型取った鋳物が取り付けられるなど、今金町のイメージアップにつながる立派な道路になっています。

美利河ダムの貯水が順調に推移

二月二十八日に始まった試験湛水が順調に推移しています。
四月十六日現在で六千立方㍍、二十七㍍の貯水率となり、最水深は十八㍍です。サーチャージ水位（貯水の一番高い水位）は五月十五日頃と予定されています。連休には雄大な美利河ダム湖が楽しめます。
※ダムから大量に放水されるときは警報サイレンが鳴ります。川からすぐ避難して下さい。また、立入禁止場所には、危険ですので絶対に立ち入らないようお願いします。



順調な貯水で湖らしくなった美利河ダム（４月16日撮影）

美利河ダム管理演習のお知らせ

五月八日、9日の両日、九時から十七時の間に美利河ダムではダム管理の演習予定です。
当日は、警報車がサイレンを鳴らし走行します。これは災害や非常時に備え年一回行う訓練です。ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

新入学児童に輪禍防止を呼びかける

今金ライオンズクラブでは、四月六日、今金小校門でお母さんに手を引かれて次々に登校する新一年生に、チラシやティッシュなどを配り交通安全を呼びかけました。



新入学児一人ひとり交通安全を呼びかける会員のみなさん

歳時記

新茶

新緑の季節になると、『茶摘み』（文部省唱歌）の歌を思い出す人もいるでしょう。たすきがけにすげの笠のいで立ちで手摘みをする光景は、いまでは観光ポスターなどでしか見られなくなってしまいました。しかし、手摘みされた新茶を口にするうれしさは、いまも変わりません。

茶摘みの時期は場所によって違いますが、だいたい八十八夜あたりから最盛期になります。八十八夜というのは、立春から八十八日目のことで、今年は五月二日がその日に当たります。

新茶と呼ばれるのは、いわゆる一番茶のことで、四月の中ごろから六月初めくらいに摘んだ茶のことをいいます。最近は、保存・包装の技術が発達、普及し、新茶の味と香りを一年中楽しめるようになりました。

ところで、昭和四十年代の後半から、日本茶は紅茶やウーロン茶に押されて、消費量が減ってきています。ピークが昭和四十八年度で、一人当たり年間千二十五グラムでしたが、平成二年度は一人当たり七百四十グラムになっています。

しかし、このところの健康志向で、お茶は自然がくれた最高の保健飲料として、再認識され始めています。

ところで、〝野にも山にも若葉が茂る〟季節に合わせて、三月から五月にかけて「国土緑化運動」が行われます。その中心となる行事が「全国育樹祭」です。今年は五月二十六日(日)に、京都府宇治市の「府民ふれあいの森」で開催されることになっています。



みんなの広場

六年生になって

八束小六年　沢口千春さん



私は六年生になり、児童会の仕事などいろいろな仕事がたくさんふえて、五年生の時より責任を重く感じました。

特に新しくみんなの仲間入りをした一年生のめんどうをみようと思います。私は小さい子のめんどうを見るのが好きなのでこれから一年間が楽しみです。今年は女の子だけですが手つなぎ鬼など、とても楽しそうに遊んでいます。六年生の教室と一年生の教室はとなりなのでわからないことも教えてあげたいと思います。そして、小学校生活最後の一年間をみんなと楽しくすごしたいと思います。

児童会の仕事では、書記になり字もきれいに書きたいと思います。そのために、きちんと漢字練習などをします。代表委員会では、意見をはき遊びをしないできちんと先生のお話しを聞き、班でも注意しあいます。

勉強時間では、よそ見や手はき述べたいと思います。

班学習を毎日、朝と帰りにやりたいと思います。主に漢字練習や、計算練習、読書をしたいと思います。一人学習して「これからどうやってもってくるようにするか」などの話し合って、一人学習を毎日二ページやりたいと思います。読書も毎日三十分以上はしたいと思います。

私も、もう六年生なので家族の一人として、たのまれた仕事や決めた仕事を毎日きちんとしたいと思います。

そして、みんなのリーダとしてがんばりたいと思います。

フレッシュさん



①早く仕事を覚え一人前の仕事ができるようになりたい

南町　住吉淳さん(19)

今春、札幌の専門学校を卒業して役場に勤めました。

「役場では総務課におります。少しでも早く仕事を覚え、少しでも早く今金町のために、一人前の仕事が出来るようになりたいと思います。みなさんよろしくお願いします。」

住吉さんは、栄町で酒店を営む義行さんの三人兄弟の長男です。

趣味は、音楽鑑賞。スポーツは野球、サッカーなど万能の明るい好青年です。

「みんなの広場」は、町民の皆さんに投稿していただいた作品を紹介したり、皆さんの伝言をお手伝いいたします。

俳句

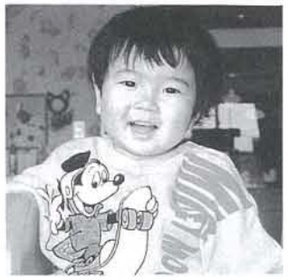
花冷えや医院の椅子に浅く座す　今村由井子
墨すって春の言葉を散らし書き　杉本　あい
記念日に贈るネクタイ春の彩　石井智恵子
開拓の碑の文字古りて花こぶし　伊藤　翠女
親めぬ老眼鏡に春灯す　蓑島　愛
水没の間近き里に新芽立つ　笠原　鳴司
桜並木甲斐の旅路の武田宮　佐藤　朝子

利別俳句会

うが家のアイドル

▶天沼　傑くん

（平成元年５月12日生まれ）
神丘中央　天沼裕さん信子さんの長男
【親から】
車好きで、いつもお姉ちゃんとけんかしているわんぱく坊主です。
でも、お姉ちゃんが泣いていると、頭をなぜなぜするやさしいところもあります。
男らしく元気に育ってほしいと願っています。





◀大場　ひとみちゃん

（平成２年１月10日生まれ）
白石　大場誠一さん栄子さんの長女
【親から】
高い所が大好きで、お兄ちゃん達のマネばかりするので、〝おてんば〟って呼ばれているわが家の愛娘です。
このまま元気に素直にやさしさをちょっぴりプラスして大きくなあ～れ！

検診を受けて明るい健康づくり

5月みんなの健康

（町民福祉課衛生係・国保係）

	項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考
①	乳児相談	生後6、9ヶ月児	2日(木)	受付時間 9：30～10：00	全地区	町民センター	保健指導、健康相談
②	1歳6ヶ月児健診	1歳7、8ヶ月児	〃	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	尿検査、医師診察 歯科指導、保健指導
③	営業者検診	食品衛生法に基づく営業者	9日(木) 10日(金)	9：30～	〃	今金保健所	血圧測定、身体計測 尿検査、血液検査
④	一般相談	全住民	13日(月) 20日(月) 27日(月)	10：00～15：00	〃	老人福祉センター	保健指導、健康相談
⑤	妊婦相談	妊婦の方	14日(火)	受付時間 12：45～13：15	〃	町民センター	尿検査、血液検査 助産婦指導、歯科指導
⑥	育児講座	生後3ヶ月児	16日(木)	受付時間 9：30～10：00	〃	〃	保健指導、健康相談
⑦	乳児健診	生後4、7、10、12ヶ月児	〃	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	身体計測、医師診察、歯科指導 栄養指導、保健指導
⑧	無医地区巡回診療	全住民	〃	受付時間 14：30～15：00	〃	〃	診療科目 眼科
⑨	ツベルクリン反応検査	下地区幼児小学1、2年生	21日(火)	13：00～	〃	神丘、豊田、金原、八束小学校	
		上地区幼児小学1、2年生	22日(木)	〃	〃	種川、中里小学校	
		市街地幼児	29日(火)	15：15～		町民センター	
⑩	ツベルクリン判定 BCG接種	下地区幼児小学1、2年生	23日(木)	13：00～	〃	神丘、豊田、金原、八束小学校	
		上地区幼児小学1、2年生	24日(金)	〃	〃	種川、中里小学校	
		市街地幼児	31日(木)	12：30～		町民センター	
⑪	股脱健診	生後2ヶ月と25日以上の幼児	27日(月)	13：00～14：00	〃	今金保健所	股関節X線撮影

「保健の窓」

日頃から、住民の皆様におかれましては健康管理には十分留意されていることと思います。

平成二年度の各種検診地区別受診状況は次のとおりです。

各種検診地区別受診数

地区＼項目	胃腸病	婦人科	乳がん	循環器	地区＼項目	胃腸病	婦人科	乳がん	循環器
美利河	7	6	1	15	大和町	66	43	41	99
花石	8	11	8	15	東立団地	25	37	17	53
中里	15	11	10	28	緑町	3		2	8
住吉	16	11	9	18	南栄町	7	9	8	25
光台	6	4		11	昭和町	25	17	17	47
朝穂	11	9	12	14	開盛町	6	4	1	21
田代	29	26	21	40	南町	16	16	15	44
種川	31	20	16	47	曙町	24	12	16	59
豊栄	1	1	5	15	栄町	10	9	5	27
八束	30	28	29	51	本町	10	4	5	24
豊田	20	10	12	37	日の出町	23	10	12	42
金原	46	31	26	37	高美町	13	5	2	10
八幡	2	1		18	八幡町	18	17	18	44
日進	3	4	3	17	東昇	18	9	11	26
白石	5	5	6	28	旭町	22	23	19	51
神丘	47	33	27	58	東町	6	1	5	18
幹岡	14	12	7	21	その他	14	7	2	27
その他				106			1		12
小計	291	223	192	576	小計	306	204	196	637

皆さんの地区はいかがでしょうか。循環器、乳房検診は昨年より受診数が伸びています。胃腸病検診は横ばい状態、婦人科検診は減少傾向にあります。

当町の死亡統計をみますと、第一位、がん、第二位、心疾患、第三位、脳血管疾患となっています。これらの疾病を予防、早期発見、早期治療するためにも検診が重要と考えます。

平成三年度も種々の検診を計画しております。検診が近づきましたら、広報、回覧、各戸配布、保健推進員の協力等により周知致しますので、健康のチェックをし健康で明るい町づくりのため多くの方が検診を受けられますようお願い致します。

これからも、皆様の健康づくりに役立て頂くため健康に関する情報をお知らせしますのでよろしくお願い致します。

〈保健指導係〉

お知らせ



"ある日のあなた。写真をさしあげます

看護婦・准看護婦の募集について

町立国保病院では、次の要領で看護婦・准看護婦を募集します。

記

一、募集人員　若干名（有資格者）
二、給与等　今金町職員給与規則による。
三、応募方法　履歴書の提出・電話による申し込みも可能です。
四、連絡先　今金町国保病院庶務係へ②0221内線25
五、その他　パート勤務も可能です。

年金相談日のお知らせ

年金に関する質問や相談を次の日程でお受けいたしますのでお気軽にご利用して下さい。

記

一、とき　五月二十二日（水）午前十時～午後三時まで
二、ところ　役場町民相談室
三、相談員　函館社会保険事務所職員一名

〈町民福祉課年金係〉

五月一日～三十一日は林野火災予防強調期間

林野火災は、五月から六月にかけて一番多く発生します。

魚釣りや山菜採りなどで入山されるときは、タバコのポイ捨てやたき火は絶対しないで下さい。

特に、五月十日は町の山火記念日（日進大火の日）です。無煙日として火入れは一切禁止されています。ご注意願います。

なお、焼畑、地ごしらえ等で火入れをするときは、役場の許可が必要です。必ず係まで申請願います。

〈農林課林務係〉

春の衛生指導日について

五月十五日は、春の衛生指導日です。この日は、衛生委員の方々が皆さんの家庭を訪問し、指導にあたられますので、家庭を、家のまわりを、そして今金町を清潔で明るい住みよい町にするよう自ら進んで実施し、明るい環境の中で生活をいたしましょう。

〈町民福祉課衛生係〉

安全はスピードダウンとゆとりから

五月十一日から同二十日までの十日間、〝安全はスピードダウンとゆとりから〟をスローガンに、春の交通安全運動が全道一斉に展開されます。

交通ルールとマナーを守り、交通事故を起こさないように、またあわないようにしましょう。

〈北檜山警察署〉

●危い!!

用排水の遊びに気をつけて

農業用の用排水が5月から使用かいしになりますので、幼児童の事故のないよう十分気をつけましょう。

今金土地改良区

警察官採用の募集について

北海道警察では次の要領で警察官を募集しています。

○受験資格

A　学校教育法による大学（短大を除く）を卒業または平成四年三月までに卒業見込みの人で、昭和三十八年十月二日から同四十五年四月一日までに生まれた男子。

B　前記A以外の人で、昭和三十八年十月二日から昭和四十八年十月一日までに生まれた男子。

○受付期間

平成三年四月二十二日から同五月十五日まで

○一次試験

平成三年六月二日

詳細は、今金警察官派出所または北檜山警察署にお尋ねください。



今日だけはお母さんと一緒（今金保育所入所式）

〈北檜山警察署〉

▶社会福祉協議会だより　3.4.10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄附ありがとうございました。（敬称略）

〈函館市〉
佐藤勇治朗
佐藤俊政雄
竹次豊一
〈留萌市〉
二本柳印
〈森町〉
金丸
〈八雲町〉
銀座舗

〈今金町〉
林老人ハウス
川島金順正義
里波井佐知我
小中種中今阿曽岩
隆ブ会ル町悟道人
ラ人
太啓倉
守廣
田田
天佐藤．
愛好会
馬
カラオケ愛
沼会
館田．
花石カラオケ愛好会議会
愛富田守廣
富田倉啓太郎
今金町婦人連絡協議会
今金町カナリヤ会

5月の休日当番医

3日	楢崎病院	(瀬棚)	☎⑦3021
4日	岩間医院	(今金)	☎②0057
5日	今金町国保病院	(今金)	☎②0221
6日	北檜山町国保病院	(北檜山)	☎④5321
12日	富田医院	(今金)	☎②0324
19日	平病院	(北檜山)	☎④5011
26日	今金町国保病院	(今金)	☎②0221

住民の動態

3月末現在

		前年対比
人口	7,744人	(−106)
男	3,750人	(− 52)
女	3,994人	(− 54)
世帯数	2,468世帯	(− 20)

おたんじょうおめでとう

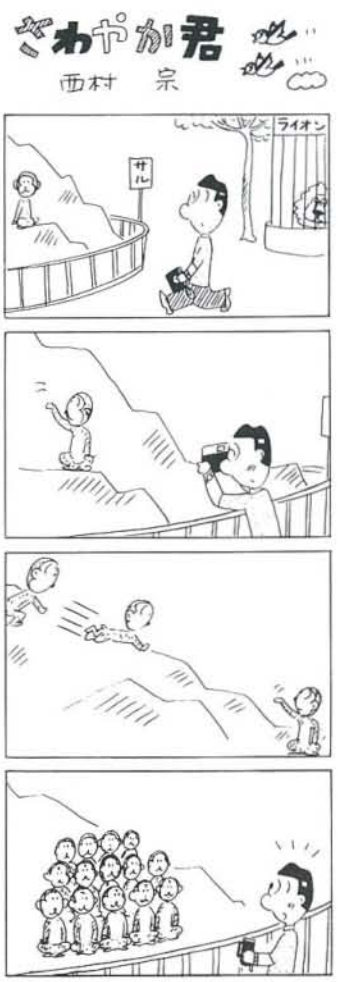
小西亜砂人ちゃん 3月28日(直貴さん長男)大和町
加藤 和弥ちゃん 4月2日(隆さん2男)トマンケシ
山本紗耶加ちゃん 4月4日(照夫さん2女)鈴岡第二

いつまでもおしあわせに

3/27上村 寿行さん(東町)＝河島 祐子さん(南町)

おくやみもうしあげます

植村 勉さん	3月24日	57歳	南豊受
清水 好英さん	4月11日	76歳	下豊田
小川 春一さん	4月15日	69歳	南町



道路の清掃や石拾いに汗を流す


熱心に道路の石拾いや清掃をする春日井地区の愛護組合員のみなさん

毎年、雪が溶けた時期に、町内十五地区に組織された道路愛護組合では、自主的に総出で、道路の清掃や田畑に飛んだ石を拾い、町の道路維持管理に協力願っています。

編集後記

▼「春」です、戸外スポーツ全開の時期です、体力づくりに心がけていますか。病気の半分はお医者さんが治すが、残りの半分は本人が治すと言われています。病気とうまく付き合う大切な条件は、日頃から体力づくりをおろそかにしないことです。大手術をすると十㌔体重を失うそうです。十㌔体重を失ってもなお病気と付き合える体力づくりをめざし頑張りましょう。

▼五月は行楽のシーズン、何処へ出かけますか。行楽地は人も車もいっぱいです。特に予定のない方は、美利河ダム湖とその奥地、奥美利河温泉郷で家族揃って新緑を眺めながら秘湯を楽しむことをお勧めします。

▼広報四月号十㌻の写真説明で高橋保は加藤保の誤りでした訂正してお詫びします。

発行／北海道今金町役場 tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係